

2025

9月号
Vol.114

担い手 サポートセンター

通信



写真上：JA佐野 川田 好夫 さん
写真下：JAかみつが（左から）酒主 学 さん、勝 さん

CONTENTS

サポートセンター情報	頑張る担い手インタビュー!!	2	農研センター情報	【成果速報】 1から一年一作栽培技術の確立	10
サポートセンター情報	水稲湛水直播向けコーティング種子 リゾケア XLのご案内	4	園芸情報	栃木の梨のシーズンが始まりました!	11
共済連情報	農業用自動車に関するリスクへの備え	5	農業情報	商品紹介 「アンビショナルガ」	12
米麦情報	「もち絹香」生産者のみなさまへ 大麦斑葉病防除情報	6	肥料情報	秋冬野菜の高温・乾燥対策!!	13
米麦情報	生産者の皆様へ	8	農業機械情報	学ぼう! 正しい安全知識	14
米麦情報	稲・大豆の技術情報 (9月)	9	生活情報	商品紹介 「米こうじの甘酒」	15
			野生を食べる／編集後記		16

頑張る担い手インタビュー!!

▶ お名前：川田 好夫
品 種：イチジク
樹井ドーフィン・ビオレソリエス (15a)
就 農：10年



本日は、JA佐野管内でイチジクの生産に取り組まれている川田好夫さんをご紹介します。

▶ 就農までの経緯を教えてください。

定年までは会社員として勤務していましたが、実家では代々水稻を栽培していたため、在職中も退勤後や休日を利用して農作業に携わっていました。そのなかで、定年後は時間に余裕ができることから、「新たな作物の栽培にも挑戦してみたい」と考えるようになりました。ちょうどその頃、JA佐野の広報誌でイチジク栽培者を募集する記事を目にし、説明会に参加したことがイチジク栽培を始めるきっかけになりました。振興事務所やJAの指導を受けながら栽培を始め、2年目から収穫・出荷を行うことができました。

▶ イチジク栽培の大変なところを教えてください。

イチジクに限らず農業全般に言えることですが、夏の暑さには苦労しています。気温の高い日中を避け、早朝や夕方、時には夜間に作業を行うなど、できる限り体への負担を軽減できるよう工夫しています。幸い、イチジクは比較的暑さに強いので、現在のところ他の作物のような高温障害に悩まされることが少なく、助かっています。



▶ イチジク栽培の魅力を教えてください。

もともとイチジクが好きだったこともあり、自分で育てたものをすぐに味わえる点に大きな魅力を感じています。イチジクは収穫後の鮮度が落ちやすいため、市場に出すものはまだ熟しきっていない状態で収穫しますが、完熟したイチジクをその場で味わえるのは、栽培者ならではの特権だと感じています。また、イチジクの木が見せる季節ごとの変化も楽しみのひとつで、落葉前に葉が黄色く色づき、鮮やかに紅葉する様子が気に入っています。

▶ 今後の目標を教えてください。

現在、イチジク部会の会長を務めており、全体で19名の部会員がいます。今後は、イチジクの栽培に取り組む方をさらに増やしていきたいと考えています。生産者が増えることで出荷量が増え、販路の拡大につながることを期待しています。また、佐野がイチジクの産地としてより広く知られるようになると嬉しいです。部会員同士は仲が良く、情報共有ができる環境が整っています。イチジク栽培に少しでも興味をお持ちの方がいらっしゃれば、ぜひ一緒に取り組んでいきたいと思っています。

イチジク栽培の魅力に加え、季節ごとの表情が楽しめることを知り、私自身も紅葉の時期が待ち遠しくなりました。本日はお忙しい中、ありがとうございました。

頑張る担い手インタビュー!!

- ▶ お名前：酒主 学 (62)、勝 (36)
- 品 種：水稻 (コシヒカリ、とちぎの星：33ha、
ゆうだい21：70a)
- 就農年数：8年目、3年目



本日はJAかみつが管内で水稻の生産に取り組まれている酒主学さんにご子息の勝さんをご紹介いたします。

▶ 就農までの経緯と現在の経営について教えてください。

元々は兼業農家で、建設会社に勤務しながら農業に従事していました。55歳の時に本格的に専業農家になることを決め、仕事を退職して就農しました。現在は私たち夫婦と息子夫婦、娘2人の家族6人で作業をし、通常的水稻のほか、直播栽培技術であるリゾケアXLなどにも取り組んでいます。(学さん)

昔は農業への関心が薄く、自動車の設計の仕事をしていました。しかし、その後農業の担い手不足の問題に関心を持ち、父が専業農家になるので良い機会だと思い就農しました。(勝さん)



▶ 現在導入されているリゾケアXLについて教えてください。

周囲の農家さんの高齢化などにより、私たちに農地が集約されて規模が拡大し、作業負担が増加してしまっているという課題がありました。そこで今後の作業の効率化・省力化を狙い、リゾケアXLを試験的に導入することにしました。結果として、ハウスでの育苗作業や苗運びがなく、生育も良いため省力化を実現できました。ただし、雑草が多く発生してしまうので、その対策が今後の課題になっています。

▶ 農業をやるうえでのこだわりや魅力を教えてください。

お米の品種を選ぶことや乾燥などの作業中の取り扱いを丁寧にしており、美味しいお米を作ることにこだわっています。(学さん)

農作業は炎天下での草刈りなど、大変な作業が多いですがやった分だけ良い成果を出すことができるので、そこが非常に魅力的だと感じています。(勝さん)

▶ 今後の目標を教えてください。

ブドウなど水稻以外の品目を生産し、それを使って娘とカフェを開いてみたいと考えており、娘もコーヒーについて勉強するなど、目標に向かって準備しています。(学さん)

ワークライフバランスを意識した農作業を行うことで、農業へ参加する若い担い手を増やしていきたいと考え、取り組んでいます。また、その実現のために法人化なども視野に入れていきます。(勝さん)

他にも減農薬栽培やスマート農業の実践など、農業の未来を支えることに親子で取り組まれている農家さんでした。本日はお忙しいところありがとうございました。

直播水稻にご興味のある皆様へ

RISOCARE

水稻湛水直播向け コーティング種子

リゾケア[®] XL のご案内

©はシンジェンタ社の登録商標

【特長】

- **直播だけど、苗立ちが良い。秘密は種子にある。**
 - **コーティング処理済みの種子を受け取って播くだけ。**
 - **リゾケアXLのトリプル作用で、苗立ちが安定、直播が初めての方も安心。**
- オクソスDSから供給される**酸素**の作用で、苗立ちが安定。
 - スクーデリアESが**苗腐病**による苗立ちの阻害を防止。
 - フォルテンザFSが**初期害虫**に対して優れた効果を発揮。



【リゾケアXLに含まれる農薬とその使用目的および適用病害虫】

製品名 (有効成分名)	適用作物	使用目的・ 適用病害虫名	含有有効成分を含む 農薬の総使用回数
オクソスDS (Oxos DS)	直播水稻	苗立歩合の安定	1回
スクーデリアES (Skuderia ES)		苗腐病(ピシウム菌)	3回以内 (種もみへの処理は1回以内、 本田では2回以内)
フォルテンザFS (Fortenza FS)		イネミズゾウムシ、 イネドロオウムシ	1回

オクソスDS : 農林水産省登録 第24440号
 スクーデリアES : 農林水産省登録 第24043号 RAC番号 殺菌剤分類 4
 フォルテンザFS : 農林水産省登録 第24257号 RAC番号 殺虫剤分類 28

こんなシチュエーションでもリゾケアなら苗立ちOK!



こんな時にリゾケアがおすすめ!

- 育苗ハウスがいっぱいで規模拡大ができない。
- 労働力が限られていて米づくりができない。
- 重労働な田植えを直播に切り替えて、育苗も省力化したい。
- 以前の直播技術で失敗したが再チャレンジしたい。



リゾケアの導入により労働力不足などの農業経営課題を改善。

■ 栃木県内におけるリゾケアXLの苗立ち状況

試験場所: 栃木県栃木市 品種: とちぎの星 播種日: 2025年4月23日



試験場所: 栃木県高根沢町 品種: コシヒカリ 播種日: 2025年5月26日



シンジェンタ ジャパン株式会社

シンジェンタジャパン株式会社 大宮オフィス
 〒330-0854 さいたま市大宮区桜木町1丁目11-3 八十二大宮ビル4階
 Tel. 048-649-3601

低速でも事故は起きる



もしも
農業用自動車の
事故に備えて
いなかったら。



農業にはさまざまなリスクが潜んでいます。
農業用自動車であっても、
自動車事故のリスクは存在します。

《 こんなことになる前に
ぜひご相談ください。 》

詳しくはお近くのJAにお問い合わせください。

「もち絹香」生産者のみなさまへ

一部地域の令和7年産もち絹香で「大麦斑葉病」が多発しました。

大麦斑葉病とは

- ・春先に葉や茎に細長い淡黄色または黄白色の条斑を生じる。
- ・病斑はしだいに黄褐色～黒褐色になり、裂けることが多い。
- ・病斑上にスス状の胞子を形成。
- ・のちに株の全茎に発病する。
- ・罹病株の草丈は低く、出穂しないものが多く、出穂しても、穂は奇形で登熟せず枯死する。
- ・大麦にしか感染しない。



○ 本病は種子伝染性病害ですが、収穫後に放置した罹病残渣が次作の感染源となる可能性が示唆されました。

○ 大麦収穫後、罹病残渣をほ場にすき込み、湛水化することで、本菌を不活化できると考えられます。

(栃木県農業試験場 研究成果集第36号より)

⇒令和8年産で同じほ場に二条大麦(もち絹香、ニューサチホゴールド、とちのいぶき)を作付する場合、本病に感染・発病するリスクがあります。

対策

①湛水处理

二条大麦を作付する予定のほ場では、水を入れ、代かきを行い、約1ヶ月間湛水してください。

②種子消毒

今秋、二条大麦を播種する時は、必ず種子消毒をしてください。

大麦斑葉病防除のポイント

1. 農薬情報を参考に種子消毒を行う。
一般的に浸漬処理＞湿粉衣処理＞乾粉衣処理の順で効果が高いとされている。
2. 発病株を速やかに抜き取り処分する。
3. 二条大麦は発病しやすいため、特に注意する。
4. 遅まきすると発病が多くなる。

は種前に使用する種子消毒剤

農薬の名称	作物名称	使用方法	希釈倍数 使用量	散布液量	本剤の 使用回 数	総使用回数
ホームイ 水和剤	麦類 (小麦を除く)	種子粉衣	種子重量の 0.5～1.0%	-	1回	3回以内(種子への処理 は1回以内、出穂期以降 は1回以内)
		6～24時間 種子浸漬	200倍	-		
トリフミン 水和剤	麦類	種子粉衣	種子重量の 0.5%	-	1回	3回以内(種子粉衣は 1回以内)
キヒゲンR-2 フロアブル	大麦	塗沫処理	乾燥種子1kg/ 当り原液20ml	-	1回	1回
ベンレートT コート	大麦	種子粉衣	乾燥種子 重量の0.5%	-	1回	1回
ベンレートT 水和剤20	麦類 (小麦を除く)	10～20分間 種子浸漬	20倍	-	1回	1回
		6～24時間 種子浸漬	200倍	-		
		種子吹き付け 処理(種子消毒 機使用)	7.5倍	乾燥種籾1kg当 り希釈液30ml		
		種子粉衣	乾燥種子 重量の0.5%	-		

※登録内容は令和7年7月15日現在。
農薬を使用するときは最新の農薬登録情報、農薬容器のラベルをよく読み、適正な使用方法を遵守すること。

詳細は最寄りの農業振興事務所経営普及部まで。

栃木県農作物等
病害虫雑草防除
指針はこちらから



生産者の皆様へ

令和7年産米の安全・安心の確保のため、
以下の取り組みをしましょう!

玄米
水分は

14.5%

を目標に乾燥しましょう!

- **過乾燥米(14.0%を下回る米)** は胴割粒などの原因となっており、品質・食味を著しく悪くします。
- **高水分米(15.0%を上回る米)** は保管中の品質劣化の原因となります。

異品種混入(コンタミ) 異物混入を防止しましょう

1 農機具の清掃及び
点検をする。

2 紙袋・フレコンは清潔
な場所に保管する。



3 作業着のポケットに
モノを入れない。

4 作業中断時、端量が出た
場合は必ず袋を縛り、虫・
ネズミ等の侵入を防ぐ。

⚠ 令和5年産、6年産と虫による品質クレームが増加しています! ⚠

虫混入場所の清掃管理徹底にご協力ください!
～「5S」で虫の侵入を防ぎましょう～

整理 整頓 清掃 清潔 躰

5Sとは：環境を整え、効率的で安全な作業を実現するための5つの基本的な活動

■過去3年間の虫クレーム発生件数(令和7年5月末時点)



異品種混入・異物混入撲滅について、裏面をご覧ください

稲・大豆の技術対策（9月）

J A 全農とちぎ 米麦部

水 稲

1 水管理

登熟期間は、籾の充実、品質向上のため、水を必要とする時期です。収穫直前までが理想ですが早くとも出穂後30日までは間断灌水で水を切らさないようにしましょう。

落水後も高温・多照が続く場合は収穫前まで走り水を行います。台風通過後のフェーン（高温・低湿）時は入水し、根を健全に保ちます。

2 適期収穫

刈遅れは胴割れ米多発の主な原因です。登熟期間が高温で推移すると、葉や枝梗は緑色でも、籾はすでに黄変して刈取適期を過ぎている場合があります。刈り遅れによる品質低下がないように早めに作業を開始しましょう。

収穫適期の目安は、帯緑色もみ率（黄緑色のもみの割合）が10～3%、暦や積算温度で判断するのではなく必ず帯緑色籾率で判断しましょう。早植えコシヒカリでは出穂後36～46日（積算温度で850～1100℃程度）ですが高温年ではさらに早まります。近年は8月が高温で経過した年は9月初旬から収穫適期を迎えることがあります。

☆「とちぎの星」は、成熟期が近づくと葉先に赤い斑点ができるいわゆる「赤上がり」になることがあります。遠くから見ると葉が赤茶けて見えることがありますが、品種の特性で、特に問題はありません。



3 適正な乾燥・調製

乾燥・調製は丁寧に行い、胴割粒の発生を防止しましょう。籾水分25～20%で収穫し、速やかに乾燥機に張り込みます。張り込み時は水分を確認し、乾燥機の使用マニュアルに従い、急激な乾燥は行わないようにしましょう（毎時乾減率は0.8%以下）。

仕上げの玄米水分は、14.5%となるようにします。なお、過乾燥および高水分（15.1%以上）にならないよう、乾燥調製に注意しましょう。

籾摺は、適正な乾燥後、籾の温度が下がってから脱ぶ率が80～85%となるようゴムロールの間隙を調整して行います。乾燥が不十分であったり、籾温が高いと肌ずれが発生するので注意しましょう。

大 豆

1 吸実性カメムシ類の防除

本県で最も減収が大きい病虫害は、子実肥大中期（9月上中旬）の**カメムシ類による吸汁害**及び**マメシクイガ**等による食害です。また子実肥大後期（9月下旬）の吸汁害は機械選別も困難で、ほ場内成熟むらの一因にもなっていることから、9月上旬から中旬は水稻収穫作業との作業競合もありますが、この時期の防除を怠らないことが大切です。



2 ハスモンヨトウ

幼虫は齢期が進むと薬剤が効きにくくなるので、発生初期に薬剤を散布しましょう。

[成果速報]

にら一年一作栽培技術の確立

【背景】

県内におけるにら栽培は「二年一作」が一般的ですが、この方法では定植した1年目は株養成を行うため、収穫ができないほか、収穫期である2年目の初めは地上部を一度捨て刈りするため、その分の収穫が無駄になるといった欠点があります。

そこで、限られた農地を有効活用し最大限の収益を得るため、株養成ほ場や捨て刈りを必要としない、「一年一作」栽培技術の確立に向け、育苗期間（60日、90日、120日）・播種粒数（2粒、4粒）の検討を行いました。

【結果】

育苗期間や播種粒数で育苗した苗は、令和6(2024)年6月6日に定植しました。収穫は、9月10日に1回目、それ以降、翌年の3月24日までに計6回行いました。

育苗期間別の可販収量・粗収益は、「育苗期間90日」が最も多くなりました（表1、2）。他の試験区で収量が低かった主な要因としては、育苗期間60日では株の充実が不十分であったため、120日では大苗定植で抽だいが多く発生して株が消耗したためと考えられます。

次に、可販収量・粗収益が最も優れた「育苗期間90日」で、播種粒数の検討を行ったところ、「4粒播種」は茎数が多く株重が大きいため、品質ではやや劣るものの、規格別収量×規格別単価により計算した粗収益は最も多くなりました（図1、2、3）。

以上の結果から、一年一作栽培体系において、6月に定植を行う作型では、「育苗期間90日・4粒播種」の条件で高い収益が得られることが示されました。

表1 育苗期間別の可販収量 (kg/10a)

育苗期間	1回目	2回目	3回目	4回目	5回目	6回目	計
60日	447(0.1)	758	656	718	880	1,053	4,511
90日	571(0.6)	894	743	797	895	1,110	5,010
120日	553(1.2)	909	742	777	864	1,134	4,979

注1 いずれも2粒播種。表2も同様。

注2 1回目：9/10、2回目：10/15、3回目：11/20、4回目：1/6、5回目：2/17、6回目：3/24 以下同様。

注3 ()内は株当たり抽だい本数。

表2 育苗期間別の粗収益 (千円/10a)

育苗期間	1回目	2回目	3回目	4回目	5回目	6回目	計
60日	368	611	522	609	734	683	3,526
90日	485	759	617	702	745	721	4,029
120日	475	758	607	673	724	740	3,976

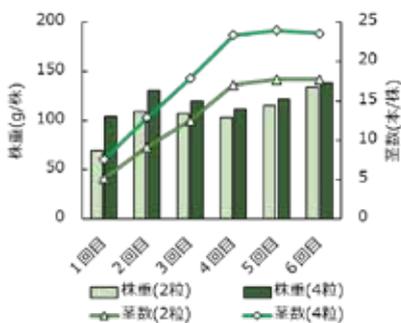


図1 株重・茎数の推移

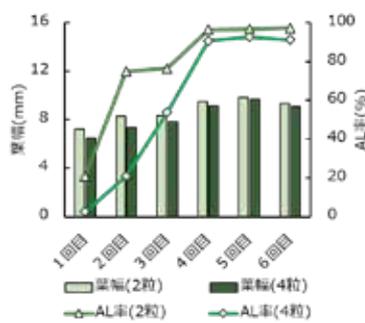


図2 葉幅・AL率の推移

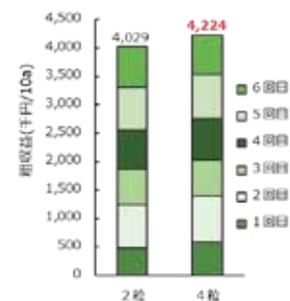


図3 播種粒数別の粗収益

(野菜研究室 鈴木 惟史)



栃木県農業総合研究センター
試験研究成果は、ホームページで見られます！
<https://www.pref.tochigi.lg.jp/g59/>



栃木県農業総合研究センターは、明治28(1895)年に県立農事試験場として創立され、令和7(2025)年で130周年を迎えます。

栃木の梨のシーズンが始まりました！

園芸部(栃木梨消費宣伝事業委員会)は、栃木の梨の売り場確保・消費拡大に向けて8/8(金)大田市場で「令和7年産とちぎ梨トップセールス」を実施し、本格的に出荷が始まる栃木の梨を市場関係者へPRしました。



トップセールス後には
「幸水」の試食の配布も行い、
多くの市場関係者に
栃木の梨の美味しさを
味わっていただきました！

8/19(火)豊洲市場
とちぎ梨・野菜合同消費宣伝会



8/21(木)横浜市場
とちぎ梨トップセールス



引き続き栃木の梨の売り場確保・消費拡大に向けて消費宣伝事業に取り組んで参ります！

発行:JA全農とちぎ 園芸部 流通対策課(担当:金田)

東京青果事務所(担当:水野)

海藻抽出物+肥料成分 含有

新開発 「液体ゲル製剤」

アンビション® アルガ

いちご農家の皆様へ!!
新商品のご紹介!!

環境ストレスに
耐えるチカラを!

製品情報はこちら



アンビション® アルガ

肥料成分	
窒素	ほう素
0.6%	2.30%
加里	亜鉛
0.8%	1.19%

海藻抽出物
「アスコフィラム・ノドサム」
アルギン酸
アミノ酸
ミネラル成分 etc...

ほう素含有率
2.30%



★カルシウム吸収率を上げるほう素を多く含んでいます。

★海藻抽出物が環境ストレス（高温・低温・乾燥・日照不足など）耐性と成長改善に働きます。

★新開発「液体ゲル製剤」で水に溶けやすく作物に付着しやすい性質です。

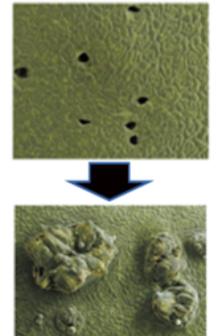
期待される効果

- ・成り疲れ軽減・食味
- ・花粉粘性向上
- ・秀品率向上
- ・傷口の保護、修復

おすすめの使い方

1,000倍で10日～14日
間隔で農薬と混用で散布

傷口修復イメージ



®アンビションはバイエルグループの登録商標

いちご（使用方法）

作物	使用倍率	処理方法	回数
いちご	500~1000倍(葉面散布) 200~500倍(定植前灌注処理)	散布：10~14日おきに散布 灌注処理：定植3日前~定植当日	3~6回

期待される効果

- 着果数増加
- 成り疲れ軽減
- 日照不足
- 秀品率向上
- 青果物の肥大

栃木県内事例紹介（苗の日照不足対策）

いちご(育苗期~定植)耕種概要

- 作物・試験概要
 - 作物：いちご
 - 品種：とちあいか
 - 定植日：9月19日
 - 試験場所：栃木県 王佐町
- 耕種方法
 - 処理方法：散布（農薬・施肥との混用）
 - 処理日：8月24日（定植前散布）
 - 9月10日（定植前散布）
 - 9月17日（定植前散布）
 - 処理量：1000倍希釈 200L/10a(定植前散布)
 - 100倍希釈 200ml/株(定植前散布)
- 調査
 - 調査日：9月8日、9月17日、10月17日
 - 調査方法：現地観察、葉取り調査



10月17日：3回目灌注処理後調査(10月7日散布後)



- 3回目調査結果(定植23日後)
 - ・生育者の数では定植時とほぼ同様に増やされた。
 - ・定植後にアンビションの生育が良くなり日当たりが悪かったにもかかわらず生育が追い付いて来た！
 - ・来年もぜひ使わせて頂きたいとの事でした。



秋冬野菜の 高温・乾燥対策!!



1 L規格

乾燥対策に



輸第：104923号

高温対策に



生第：108650号

アルガミックス

Point1

海藻による保湿効果

海藻に含まれるアルギン酸とベタインが植物の保湿力を高め、萎れを軽減します。

Point2

糖による エネルギー補給

作物のエネルギー源であるグルコース・フルクトースを補給することで、乾燥により光合成が低下しても、生育を維持します。

炎天マスター

Point1

高温耐性向上

炎天マスターに含まれる有効成分が耐暑機能 (HSF遺伝子) をONにし、高温化での生育をサポートします。

Point2

活性酸素除去

高温で発生する活性酸素を有効成分が除去することで、作物の被害を軽減します。

明日も笑顔で迎えるために
学ぼう!正しい安全知識

**機械作業の
安全対策**



ヘルメットの着用



危険箇所の迂回
カーブ区間の徐行



安全フレーム付き
トラクターの利用



シートベルトの
着用



令和7年秋 農作業安全啓発活動推進中!

栃木県農作業安全対策推進協議会



米こうじの 甘酒

国産米100%使用した、お米と米こうじで作った甘酒で、クセがなく、すっきりとした飲み口です。アルコール分0%ですので、お子様からお年寄りまで、ご家族みなさまにお楽しみいただけます。



冷やして！



凍らせて！

※別容器に移して凍らせてください。



アルコール分0%



甘酒きな粉もち 作り方

1 甘酒2本と片栗粉大さじ5を鍋に入れて混ぜ合わせます。



甘酒
2本

片栗粉
大さじ5

2 鍋を中火にかけて、かき混ぜます。もっちりするまでかき混ぜたら、できあがりです。



中火で
2〜3分

よく混ぜる

3 お好みの大きさにちぎって、きな粉や黒蜜をかけてお召し上がりください。



小さくちぎって
きな粉をまぶす

※甘めがお好みの場合は、砂糖大さじ2を加えてください。

お買い求めはお近くのJA店舗、直売所まで！

【お問い合わせ先】JA全農 東日本生活事業所 栃木推進課 TEL:028-616-8855

野生を食べる 186 タマゴタケ

コナラを主体とする平地林は放置されるとアズマネザサが生い茂り、入り込むことも出来ない状況になるが、手が入ると風通しが良くなりキノコが生えてくる。私の里山保全のフィールドも多くのキノコが生えるようになり、9月の代表的なキノコはタマゴタケだ。初めは白いタマゴ状の外被膜に包まれ、ここからキノコが伸びると外被膜は「つぼ」になる。伸びたキノコの軸には立派な「つば」をつける。「つぼ」「つば」「かさ」の3点セットのついたキノコは毒キノコの多いテングタケの仲間なので食べないというのが一般的だ。ところがタマゴタケは食べることができる。この情報は結構広まり最近競争相手が多し。



料理メモ

試食する場合は壊れやすいので紙袋などを用意し、そっと持ち帰るとよい。そのまま使えるように土のついた外被膜も除去しておく。写真1は「スープ」。タマネギとタマゴタケを煮込み、コンソメ顆粒で味をつけ、最後にバジルを散らした。こうした洋風のスープにすることが多い。残念ながらスープの色は黄色になってしまう。写真2は「味噌汁」。他の具材はネギと豆腐。和風でも特に問題はないがやっぱり洋風がいい。写真3は「天ぷら」。味はいいが食感がふにゃふにゃで問題あり。

(aida)



写真1



写真2



写真3

編集後記

9月号も最後までお読みいただきありがとうございます。暦の上では秋になりますが、そのように感じさせない暑さが続く厳しい季節です。これから稲刈りなどの収穫作業が多くなると思いますが、休憩を適宜とるなど無理をしすぎないように気を付けてください。(山口)

発行：JA全農とちぎ 担い手支援課

TEL 028-616-8838
FAX 028-616-8819

生産者のみなさまへ

LINE@

友だち募集中!

ID: @jatochisappcen

コードを読み取るか、IDで検索

担い手サポートセンターが
生産者のみなさまを
LINEを通してしっかりサポート!

スマホで
読める!

災害情報を
いち早く
届ける!

近所情報や
イベント情報を
お届け!